

(株)フクナガエンジニアリングがお届けする環境ビジネス情報誌



[e-PHOTO STORY vol.1:あじさいと細道 (撮影協力:京都府神社庁)]

京都では「あじさい寺」と呼ばれるあじさいの名所が数多くあります。そんな名所を訪ねるときに便利なのがタクシーですが、京都市のタクシー会社「青葉交通」では、愛煙家の乗客向けにニコチン液と電池を内蔵した「電子たばこ」を全車両に設置し始めたとのこと。全面禁煙のタクシーが増え、愛煙家の方は肩身の狭い思いをしているだけに、うれしいサービスです。ポイ捨ても減って、あじさいもきっと喜びますよ。

フクナガが関わる業界の動きをチェック!

業界エコトレンド



▶今回のテーマ「企業のクルマ」にエコってあるの?

話題のエコカーだけでなく、企業で使うクルマのエコも進化中。今回はタイヤとフォークリフトにまつわる最新ニュースをご紹介します!

低燃費タイヤで、足下にエコを!

【エコタイヤ DNAアースワン/横浜ゴム株式会社】



98年に生まれたエコタイヤの最新モデル「DNAアースワン」



低 燃費タイヤとは、車が走行中に発生する「ころがり抵抗」(進行方向に対して押し戻そうとする力)を小さくしたタイヤです。「ころがり抵抗」を低減できれば、アクセルを多く踏みこまなくても加速がよくなるため、ガソリン消費量が減る一方で燃費がよくなり、CO₂排出量も減ります。

1998年に同社が発売した国内初のエコタイヤ「DNAアースワン」は、ころがり抵抗を減らす「天然ゴム」と「シリカ」に、グリップ力がアップする「オレンジオイル」を適切な割合で配合したゴム「スーパーナノパワーゴム」をゴム材料に用い、安心・安全でエコなタイヤとなりました。車を買って替えずに燃費をよくしたい場合は、まずはタイヤから始めてみてはいかがでしょうか。(出典:日経トレンディネット 08年7月31日記事)

フォークリフトのトレンドはハイブリッド式へ!

【ハイブリッド式フォークリフト/コマツユーティリティ(株)】



フクナガで実際に稼働中のフォークリフト。ハイブリッドの文字が光る!



再生エネルギーの効率的回収でバッテリー式の問題を解消!

早 速ですが、フォークリフトをお使いの企業に朗報です。フォークリフトにハイブリッド車が登場しました! フォークリフトは、従来のガソリン式に加え、近年ではバッテリー式も普及。モーターが静止する際に発生する運動エネルギーを電気エネルギーに変換し、再び動力源として蓄積する(再生エネルギー)装置もありました。問題は再生エネルギーの回収率が低いことでしたが、新たに登場したハイブリッド式は「キャパシタ」と呼ばれる装置を搭載することで、この再生エネルギーを効率よく回収することに成功したのです! バッテリーとあわせて2系統の電源を持つことで電力消費量を抑え、長時間稼働も可能になりました。今後は省エネ・CSRの観点からも、多くの企業の導人が期待されそうです。

フクナガのエコビズTOPIC

今回の特集に関連したフクナガの最新エコ情報をご紹介します!

エコソフトタイヤ事業部では現在、『バッテリー式フォークリフト用ノーバンクタイヤ』と『エコソフトタイヤ』を研究開発中です。バッテリー式タイヤは、今年度中には皆様にご提供できるよう開発を進めています。また、摩耗したトレッド部分だけ交換し、コア部分を繰り返し使用するエコソフトタイヤは、大阪近郊のお客様にのみ販売しています。



「エコソフトタイヤ」の構造図

ノーバンクタイヤでもエコができるはず……! 部署一丸で環境にやさしいタイヤを開発します!

土田耕司(つちだ・こうじ)

センセイからズバリ物申す!

業界を知る先生にエコトレンドについて伺いました

今回のタイヤ及びフォークリフトの事例は、まさにこれからの「エコ」の方向性を示唆していると考えます。タイヤは空気入り、ノーバンクともに「ころがり抵抗」低減による低燃費化や軽量化、長寿命化による資源節約が進むでしょう。フォークリフトは本事例のようにハイブリッド化、バッテリー化による省エネやCO₂削減が、その使用条件(定位

置、短時間)から他の自動車よりも早く普及するものと考えます。フクナガのノーバンクタイヤもこの流れにマッチする開発改善を進めて欲しいと思います。

中村正二(なかむら・しょうじ) 先生

中村技術士事務所 所長。タイヤメーカーで開発・製造等を経て現職に。フクナガではISOに関して支援中。



ソフトバッグ事業部

「おもしろい！」「やってみたい！」と思うことは即実行

マイエコ紹介



杜氏康浩(とうじ・やすひろ)

エアコン設定温度はチームマイナス6%規準です

2回目のFECOニュース登場！⑤ 販促・システム管理チームの杜氏です！会社ではチームマイナス6%メンバーの皆さんの指導のもと、エアコンの設定温度を調節していますが、家のエアコンも冬は20℃に設定していました！これから日も長くなってるので、こまめな電気の

OFFも心がけていきたいと思います。ただ、エアコンの型式が古いので、きちんと省エネできているかわかりにくいのが問題ですが……。

マイエコポイント **50** 点

節電には気を使っていますが、たまにコンビニで割り箸をもらっちゃってます……今後は気をつけます！



内でも注目されています。「おもしろそう！」「やってみたい！」と思ったことは即実行なので、今度は何をやるのかな？と社

第1弾は当社の新生☆ソフトバッグ事業部。産業資材であるコンテナバッグ販売をしている営業部です。アイデアマンの事業部長を中心に、①営業チーム ②調達チーム ③出荷・経理チーム ④倉庫チームと、各チームがタッグを組んで事業部を支えています。今年度からは新たに⑤販促・システム管理チームも加わって、ますます強力な部署になる予定です。新しいことが大好きで、

マイエコ紹介

充電式電池でゴミの出ないエコな音楽ライフを

①営業チームの中川です。私のエコは「充電式電池」です。私は、音楽を聴きながら通勤しているのですが、プレイヤーが電池式になっています。以前は使い捨ての電池を使っていて、電池を交換するたびに電池ゴミが溜まっていく……という状況だったのですが、充電式

電池なら、予備を1本持っていれば電池切れの時でも困ることなく、ゴミも出ないのでとっても助かっています。

マイエコポイント **40** 点

またマイバッグを持っていません。スーパー等でついでに買ってしまいます。5月中には必ず持ちます！



中川千紘(なかがわ・ちひろ)

マイエコ紹介



権 英海(ごん・えいかい)

子どもと一緒にエコすれば楽しいっばい

③出荷・経理チームの権です。私のエコはベランダで野菜を育てること。子どもが毎日「水をやらないと葉っぱが大きくなるからねえ」といながら水をあげています。たまに忘れて枯れかけている時もありますが……。他には子どもと一緒にペットボトルのラベルをはがして分別して

います。自分1人だとめんどくさいと思うようなことも、子どもと一緒になら楽しめます。こんな楽しいエコ生活が続けばいいと思います。

マイエコポイント **70** 点

大胆にエコ活動はしていませんが、マイバッグやマイ箸などの小さなエコ意識は確実に向上しています。



教えて！FECO KIDS 

キッズも楽しめるエコ情報をお届け。家族でレッツトライ！

海外エコロジー最新事情 

フクナガの海外スタッフよりお国のエコ情報をレポート！

今回は… **ロシア編**

ニュースでよくでてくるCO2排出量
自分の家の排出量はどれくらい？



「えこ帳」のホームページには「エコ工夫」のアイデアもいっぱい載っています

私 たちはふだんの生活でどれくらいCO2を出しているのでしょうか？ それ

調べてみよう！
わが家のCO2排出量
「環境家計簿(えこ帳)」の詳細情報は下記のURLをチェック!
<http://www.eco-family.go.jp>



私も「えこ帳」やってみました。3月のCO2量は約457kg。吸収するにはスキの木33本が必要そうです！

長谷川真紀(はせがわ・まき)

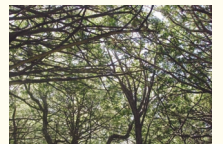
がわかるのが、環境省のホームページ「我が家の環境大臣 ECO Family」の「環境家計簿(えこ帳)」。実際に家で使った電気やガスなどの量を入力すると、1ヶ月に出したCO2の量がわかるのです。毎月チェックしながら、先月の使用量とくらべたり、他のユーザーの平均値とくらべてみるのもおもしろいですよ。家族で目標を決めるなどしてこの家計簿を利用し、ふだんの生活を「エコ工夫」でチェンジしてみませんか？



島全体が自然保護区のペトロフ島は、珍しい動植物が多く生息していて、しかも長寿命な種が多いそうです



エコツアーは日帰りバス・キャンプツアーと種類も豊富



この島の絶滅危惧種イチイは空が見えないほど生い茂っています

ペトロフ島は私の故郷の近くにありますが、大きい保護区だと、九州とほぼ同じ大きさにもなるんですよ！



マリーナ・アリーフェロフ

ロシアでは絶滅危惧種の保護のため、約百ヶ所の自然保護区を設けてあります。建物もなく、道も舗装されていないので、レンジャーの案内がないと必ず迷子になるほど広大です。最近では保護区でのエコツアーが大人気ですが、保護区のペトロフ島というところは年間千人しか入れない制限も。日本でもロシアのように危惧種を守っていききたいですね。

フクナガなんでもNEWS

フクナガ社内のさまざまな話題をお届けします。

毎年恒例となりつつあるフクナガ新入社員紹介。
2009年度は3名のニューフェイスが登場です!

新入社員への質問

- Q1 趣味や特技、現在のマイブームは?
- Q2 今やっているマイエコ活動は?
- Q3 仕事にける意気込みを!



新入社員File.001

清瀬亮徳 (きよせ・りょうとく)

アウトドア&甘いものが好き

A1. スキューバとロッククライミング。お金貯まったらスカイダイビングもしたい!あと無類の甘いものが好きで、一時は毎日シュークリーム食べてました。A2. レジ袋をもらわないことと、食べ物は極力残さないこと。A3. ソフトバッグ事業部で1日も早く戦力となるよう勉強していきたいです。



新入社員File.002

小竹祐二 (こたけ・ゆうじ)

特技はバルーンアート!

A1. 鯛焼きがマイブーム。安くて旨い鯛焼きを日々探索中。特技はバルーンアートで面接でも披露しました!A2. これからマイバッグを活用していきます。A3. 社会人らしい行動や発言をし、先輩の方々の仕事を見てしっかり覚えたいです。まずは大きな声で挨拶するなど基礎からしっかり行きます!



新入社員File.003

李琦 (り・き)

日本と中国の架け橋になりたい!

A1. 中国でも辛い料理が多い地域出身なので、辛い料理が得意。何にでもラー油や七味などを入れたくなります!A2. この冬は家の暖房を1回も使いませんでした!(自宅のエアコンは古くて使う度に大きな音が…苦笑)来年も使わないように頑張ります☆A3. 日本と中国の架け橋になりたいです!



編集後記

はじめまして!今号から編集部に入りました梶本です。今年度もフェコニュースはリニューアル!新しくキッズコーナーやスタッフ紹介も始まったほか、PDF形式でより多くの方に見ていただけるようにもなりました。紙の消費を減らすのでエコなんです、やっぱり新聞も雑誌も紙じゃなくなると何だか寂しいと思ってしまう、今日この頃です。

お知らせ

省エネ・省資源化にともない、私たちはフェコニュースを、メールによるPDF版にて配布しております。ご賛同頂ける方は、アンケート用紙にメールアドレスをご記入下さい。次回よりメールでお送りいたします。ご協力の程、宜しくお願い致します。



発行元:株式会社フクナガエンジニアリング
〒536-0014
大阪府大阪市城東区鳴野西5-13-30
TEL.06-6969-3647 (代)
FAX.06-6969-3633
E-mail feconews@ecosoft.co.jp



<http://www.ecosoft.co.jp>

- 本誌はクリオマーク ゴールドプラス基準に適合した地球にやさしい印刷方法で作成されています。
- 地球環境保全のため、石油系溶剤を含まないVOC成分ゼロの大豆インキを使用しました。

お客様ECOじまん

フクナガのお客様に自社のECOじまを披露させていただきます!



今回のお客様

鳴門塩業株式会社

住所:徳島県鳴門市
撫養町黒崎字松島53番地
TEL:088-686-2131
URL:<http://www.naruen.co.jp>

Q 御社のお仕事はどんな内容ですか?

A 自然に恵まれた小鳴門海峡の水を原料とし、最も自然に近い方法で、美しい『鳴門の塩』をつくり続けています。また、食品以外にも、医薬用、工業用など多くの分野を手がけています。

Q フクナガの製品を導入された理由は?

A エアータイヤを使用しておりましたが、フクナガさんよりお話があり、ノーパンクタイヤへ変更しました。パンクが無くなった事により交換の頻度が減少し、経費と手間が大幅に削減出来ました。

鳴門塩業株式会社のココがECOじまん!

製塩過程で電気と蒸気を必要するため、一般的な火力発電所よりも熱エネルギー効率が約5倍良いコジェネレーションシステム(電気と蒸気を併給する自家発電装置)を導入しています。またボイラーの燃料に少量のRPF(古紙や廃プラ等の固形燃料)を混合して、化石燃料の使用を少しでも減らす取り組みをしています。



エコ川柳

今号のテーマ...『暖房』

エコを詠み、エコで笑う「エコ川柳」。さて、今号の特選は?

今月の佳作
家よりも
会社の寒さで
風邪をひく

佐藤淳子さん(山口県周南市)

今月の佳作
かぜの熱
つらさがなければ
エコ温暖化!

中村良枝さん(大阪府大阪市)

今月の特選
炭こたつ
一家だんらん
皆笑顔

上平郁雄さん(長野県埴科郡)
★寸評...炭こたつという懐かしい雰囲気と、一家だんらんという暖かさが伝わり、思わずこちらもにっこりさせるこの作品に編集部一同文句なしで決定です!

次号テーマは『ECOかっこいい話』。応募お待ちしております!

毎号のテーマにあわせて、あなたの『エコ川柳』をご応募下さい。見事に特選となられた方には、全国百貨店共通商品券1万円分をプレゼント! 会社の備品購入等に活用してくださいね。

- 宛先...フェコニュース編集部「エコ川柳」係
- 応募要綱...毎号のテーマに合わせた「エコ川柳」を、本誌に同封しているアンケートの記入欄に記入し、FAXまたはメールでお送り下さい。

応募先FAX 06-6969-3633

※切 2009年5月30日(土)